

令和4年度「丹後農業研究所試験研究成績報告会」及び
「丹後農業改良普及センター活動報告会」開催要領

「美味しい丹後産米の発展を目指して」

1 目的

丹後農業の活性化のために取り組んでいる丹後農業研究所の試験研究と丹後農業改良普及センターの活動の成果について、生産者や農業関係者の皆様を対象に、今後の農業経営に役立てていただくため、報告会を共同で開催します。

2 開催日時

令和5年2月22日（水）午後1時30分～4時

3 開催場所

京都府農林水産技術センター 丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部488）

4 主催

京都府農林水産技術センター 丹後農業研究所
京都府丹後広域振興局 丹後農業改良普及センター

5 内容：「美味しい丹後産米の発展を目指して」

(1) 開会あいさつ 丹後農業研究所長 (13:30)

(2) 試験研究成績・活動報告

○「京都オリジナル米新品種“京式部”の特性を最大限発揮する栽培方法の確立」
丹後農業研究所 両角^{もろずみ} 知奈^{ちな} (13:40～14:10)

○「“京式部”の生産安定のために」
丹後農業改良普及センター 荻野^{おぎの} 一郎^{いちろう} (14:10～14:40)

<休憩> (14:40～14:50)

○「生産性と酒造適性を向上させた新しい“祝”の栽培技術の確立に向けて」
丹後農業研究所 熊谷^{くまがい} 信嗣^{しんじ} (14:50～15:20)

○「生産者と共に目指す美味しいお米づくり」
丹後農業改良普及センター 寺田^{てらだ} 裕信^{ひろのぶ} (15:20～15:50)

(3) 閉会あいさつ 丹後農業改良普及センター所長 (15:50)

6 その他

○報告会開催に際しては、座席間隔を空ける、換気をする等の新型コロナウイルス感染症対策を取りますが、今後の感染拡大状況により中止となる場合があります。

○当日の講演スライドは、開催後、丹後農業研究所及び丹後農業改良普及センターのホームページに掲載します。

美味しい丹後産米の 発展を目指して

丹後農業研究所 試験研究成績報告会
丹後農業改良普及センター 活動報告会

講演

- 京都オリジナル米新品種“京式部”の特性を最大限発揮する栽培方法の確立
両角 知奈（丹後農研）
- “京式部”の生産安定のために
荻野 一郎（丹後普及センター）
- 生産性と酒造適性を向上させた新しい“祝”の栽培技術の確立に向けて
熊谷 信嗣（丹後農研）
- 生産者と共に目指す美味しいお米づくり
寺田 裕信（丹後普及センター）



詳しくは、
丹後農研または丹後普及センターHPで



日時 令和 5年 2月22日（水） 13:30-16:00
場所 丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部, Tel:0772-65-2401）